

令和4年(2022年) 10月25日(火) 13989号



# 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
ヴィレッジリバー南森町3階E号  
TEL : 06-6353-7831  
FAX : 06-6353-7832  
MAIL : metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
WEB : <https://homenikkankinzoku.jp/>

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円  
6か月 38,880円 6か月 46,200円



## 銅建値は2万円引き上げの119万円

### 10月の月内建値平均は117万7,300円

JX金属は24日、電気銅建値を2万円引き上げの119万円にすると発表、同日より実施した。10月の月内建値平均は117万7,300円。

22日に入電した直近のLME銅相場前場売値が7,545.00ドル。24日の東京市場の米ドルTTSレートは150.03円。この値で換算した採算価格は、113万1,900円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万8,100円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

#### 2022年

5月…	1280(9)	1260(11)	1220(13)	1250(17)	1230(19)	1260(23)	1250(26)	平均1250.6
6月…	1270(1)	1340(7)	1360(9)	1330(13)	1290(15)	1260(17)	1270(22)	平均1270.0
		1180(24)						平均1085.5
7月…	1170(1)	1130(5)	1080(7)	1100(11)	1050(13)	1070(19)	1050(22)	1080(27)
								平均1129.5
8月…	1110(1)	1090(3)	1110(8)	1140(12)	1110(16)	1140(19)	1160(23)	1170(26)
								平均1158.5
9月…	1140(1)	1120(5)	1160(7)	1190(9)	1210(13)	1180(15)	1170(21)	1130(26)
								平均1177.3
10月…	1150(3)	1170(5)	1190(17)	1170(20)	1190(24)			

**Nikkan Kinzoku**  
home.



## 黄銅削粉買値 12円引き上げ 867円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は24日、黄銅削粉買値を12円引き上げの867円にすると発表した。  
今月5回目の改定。

### **INFORME** 米：EVバッテリー生産と鉱物資源開発に エネルギー省は2.8bUS\$を拠出

10月19日付のホワイトハウスの発表によると、電気自動車用(EV)バッテリー生産と資源開発を促進するため、エネルギー省が国内12州にまたがる約20社を対象に2.8bUS\$の補助金を拠出。2021年11月に成立したインフラ投資法では、重要鉱物やEVバッテリー用に必要な部品の生産を促進するため7bUS\$以上の予算が割り当てられ、そこから拠出。リチウムやグラファイト、ニッケルの採掘や大規模なリチウム処理施設、カソード材やその他のバッテリー部品の製造施設の建設、EVバッテリーのリサイクル施設の拡充に充てる。

主要プロジェクトは以下。

**米Albemarle社**(約149.7mUS\$) NC州Kings Mountainリチウム鉱山で生産予定のスボジュメン鉱石を処理する商業規模施設の建設。8kt/日(2.7百万t/年)のスボジュメン鉱石を処理して1.15~1.2kt/日(最大350kt/年)のスボジュメン精鉱を生産する予定。

**米Piedmont Lithium社**(約141.7mUS\$) TN州の水

酸化リチウム生産施設の建設。同施設では、2023年より加QC州North American Lithium鉱山、2024年よりガーナのEwoyaaリチウム鉱山から調達した鉱物を処理する予定で、フル稼働時には30ktの水酸化リチウムの生産が見込まれる。

**米Talon Nickel (USA) 社**(約114.8mUS\$) MN州で開発中のTamarackニッケル・銅・コバルト鉱山から採掘したニッケル鉱石を処理する施設の建設。ND州で建設予定である。同社は米Tesla社と、75ktのニッケル精鉱の供給契約を締結している。

**米Ascend Elements社**(約316.2mUS\$) 使用済みのリチウムイオン電池からカソード材を分離して、前駆体カソード活物質(pCAM)を生産する工場の建設。

**米Lilac Solutions社**(50mUS\$) かん水からのリチウム抽出技術を用い商業規模のリチウム生産の実証。  
**米Cirba Solutions社**(約75mUS\$) OH州のEVバッテリーリサイクル工場の拡張。同工場がフル稼働した場合、200千台以上のEVに搭載できる、バッテリー品位の重要鉱物が生産できる予定。

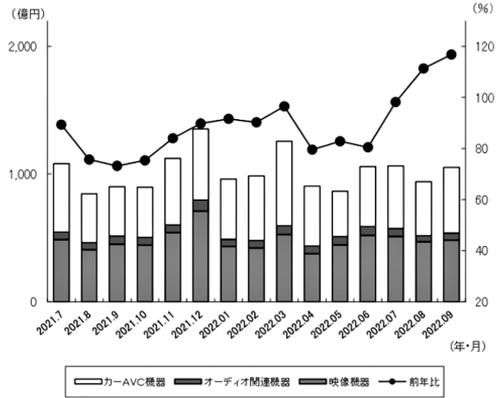
### 民生用電子機器国内出荷9月分 出荷額 2か月連続前年比プラス

JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会(時田隆仁会長)はこのほど、2022年9月の民生用電子機器国内出荷実績を発表した。国内出荷金額は1,050億円、前年同月比116.8%。同比のポイント数は、4月からほぼ80前後の横ばい状態だったが、7月には100に迫り、8月からプラスが連続している。

内訳は、映像機器が484億円、同107.0%、オーディオ関連機器は54億円、同85.7%、カーAVC機器513億円、同133.4%となっている。

製品別では、薄型テレビが373千台105.2%。サイズ別



民生用電子機器国内出荷金額推移

では、29型以下が45千台92.9%、30~39型が68千台106.5%、40~49型107千台98.4%、50型以上153千台114.7%。サイズ別構成比は、29型以下が12.0%、30~39型18.3%、40~49型28.8%、50型以上40.9%だった。

4K(対応)テレビは222千台108.9%で、薄型テレビに占める割合は59.6%。金額は329億円で、薄型の381億円に占める割合は86.3%だった。ハイブリッドキャスト対応テレビは238千台112.1%で、薄型に占める割合は63.9%。有機ELテレビは45千台97.1%、94億円だった。新4K8K衛星放送対応テレビは226千台、328億円となり、数量は薄型の60.6%、金額は86.0%となった。発売開始からの累計は10,116千台。BDレコーダ/プレーヤーは107千台85.1%、デジタルビデオカメラは26千台114.0%。新4K8K衛星放送対応レコーダは23千台、18億円。発売開始からの累計は1,531千台となった。システムオーディオは74千台109.3%、スピーカーシステムは54千台63.7%、ラジオ受信機70千台113.3%、ステレオヘッドホン389千台85.7%。また、カーナビゲーションシステムは342千台115.2%、カーAVメインユニットは254千台170.7%、ETC2.0(DSRC)対応車載ユニットは122千台129.0%となっている。

## 減摩合金・各種ハンダ 鉛滓・錫滓の精錬

# 中川金属精錬所

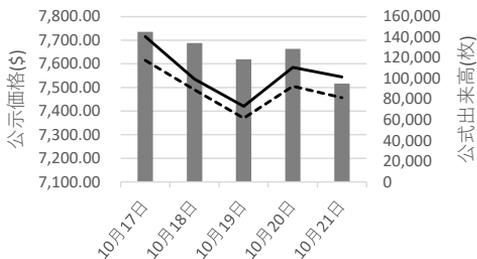
代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

TEL 06-6561-3759(代表)

### LME公式値週間推移 10月17日~10月21日(現地)

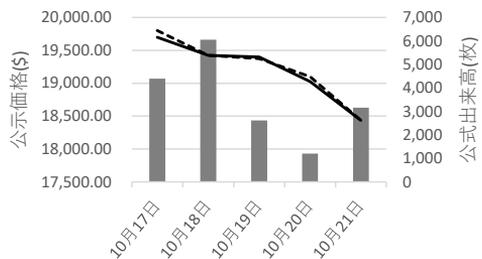
#### LME銅AG



	10月17日	10月18日	10月19日	10月20日	10月21日
出来高	145,238	134,515	118,585	128,719	95,191
直物	7,715.00	7,536.00	7,420.00	7,585.50	7,545.00
先物	7,615.00	7,490.00	7,370.00	7,505.50	7,457.00

出来高 直物 先物

#### LME錫HG



	10月17日	10月18日	10月19日	10月20日	10月21日
出来高	4,396	6,052	2,618	1,202	3,158
直物	19,700.00	19,425.00	19,400.00	19,025.00	18,435.00
先物	19,800.00	19,425.00	19,375.00	19,100.00	18,435.00

出来高 直物 先物

※ 10月21日の出来高は速報値です。



JEITA

(065)

## 経産大臣賞は屋内光発電デバイス

～ CEATEC AWARD 2022 ～

一般社団法人電子情報技術産業協会(時田隆仁会長)が主催する恒例のCEATEC2022(シーテック2022)。今年は10月18日から21日まで幕張メッセで会場開催され、展示された技術・製品・サービスなどを対象とする「CEATEC AWARD 2022」の総務大臣賞、経済産業大臣賞、デジタル大臣賞、部門賞が決まった。

AWARDは、Society 5.0の実現を促し、新たな価値と市場の創造・発展に貢献、関係産業の活性化をはかるもの。審査委員会で選出された。総務大臣賞は日本電気株式会社の「ローカル5G 小型一体型基地局 UNIVERGE RV1200」▷経済産業大臣賞はシャープ株式会社の「屋内光発電デバイス『LC-LH』」▷デジタル大臣賞はアルム株式会社の「工作機械を動かす加工プログラムを完全自動生成する世界初AIソフトウェア『ARUMCODE1』」が選ばれた。

3賞の概要・評価と、部門賞は次の通り。

## 総務大臣賞 ローカル5G 小型一体型基地局

## UNIVERGE RV1200 日本電気

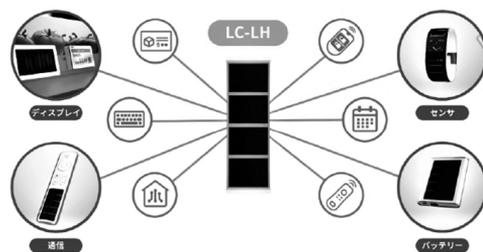
〈概要・評価〉ローカル5G基地局の無線部、制御部を1つの筐体内に収めたオールインワンモデル。コンパクトなサイズ(外寸：250×57×210mm、重量3kg)で、比較的小面積(オフィスビルの1フロアなど)のネットワークとしての導入が容易かつ中大規模への拡張も可能。一体型によるシンプルな構成で、従来型基地局に比べ導入費用を削減し、低消費電力を実現できる。ローカル5Gは、導入コストが課題となっていたが、従来比で導入費用を50%以下に抑える価格設定。システム構成もシンプルで、導入期間、消費電力なども削減可能とし、スモールスタートから必要に応じて拡張できる柔軟性が高い。オフィス、小規模工場、商業店舗、人材育成・教育など多方面でのローカル5G普及促進のポテンシャルが高い。

## 経済産業大臣賞 屋内光発電デバイス『LC-LH』

## シャープ

〈概要・評価〉小さな光をエネルギーに変える高効率の屋内光発電デバイスの開発。ウォッチや電卓などの一般的な太陽電池に対し約2倍の発電効率。小面積でも高い電力が得られ、既存の太陽電池搭載商品を高性能化させるだけでなく、使い捨て電池や電源線を備えていた商品への搭載により、電池交換や配線の手間を省く。蓄積された液晶ディスプレイの技術を活用し、低コスト、高品質で製造可能とする。屋内用途と割り切ったことで同社の液晶ディスプレイの工場や設備がそのまま使えるため、大幅なコストダウンが見込める。用途は、電子値札やPOP、ピーコンやセンサなどのデバイスが想定され、電池が不要になることで、SDGs やSociety 5.0の掲げる「リサイクル」「クリーン

なエネルギー」「安全な社会」に貢献できる。



屋内光発電デバイス『LC-LH』(シャープ)

## デジタル大臣賞 工作機械を動かす加工プログラムを完全自動生成する世界初のAI ソフトウェア

## 「ARUMCODE1」 アルム

〈概要・評価〉世界の主要産業を支えてきた部品加工業は、深刻な人手不足に直面。課題を解決すべく、部品製造コストの50%を占める加工プログラム作成工程を完全自動化した。CAD 図面データを読み込むだけで加工プログラムを自動作成、即座に工作機械で加工を開始でき、従来ヒトが1時間かけていた作業を無人1分で完了、劇的な生産性向上をはかる。アルムは、多品種少量生産の金属加工業において加工プログラミング作成がコストの50%を占めていることから「ARUMCORE1」を開発。従来に比べ時間コストを96%削減、またプログラムを夜間に自動生成させることで、マシン稼働率も30%から80%にアップするなど、1部品当たりの製造原価を50%削減できるとする。価格競争力だけでなく利益率も向上、自社工場で黒字化を実現、国内外からの引き合いも多数。ハードとソフトの両面から工場の完全自動化を目指しており、技術力や将来ビジョンはもちろん、現場稼働で引き合いもあるという実用性、市場性も含め評価された。

【部門賞】〈トータルソリューション部門〉グランプリ＝超軽量小型高出力超電導モーター～モビリティ分野の脱炭素化に貢献：東芝エネルギーシステムズ株式会社▷準グランプリ＝ベクトルアニーリング(疑似量子アニーリング)による社会課題解決の実践：日本電気株式会社▷準グランプリ＝高精細空中ディスプレイ：京セラ株式会社〈キーテクノロジー部門〉グランプリ＝あらゆる機器を賢くできるムラタのエッジAIモジュール：株式会社村田製作所▷準グランプリ＝空中表示/入力デバイス「ステルス空中インターフェース」：アルプスアルパイン株式会社〈スマート×インダストリー部門〉グランプリ＝i3 Micro Module:予知保全を実現するエッジAI対応ワイヤレスセンサモジュール：TDK株式会社〈スタートアップ&ユニバーシティ部門〉グランプリ＝搬送用自律移動ロボット：Mighty-D3：株式会社Piezo Sonic〈パートナーズ部門〉グランプリ＝WHOLE EARTH CUBE 自律分散型インフラを搭載したサステナブルでレジリエントな次世代の居住空間：北良株式会社〔共同応募社〕WOTA 株式会社/MUSVI 株式会社

# 故銅市況

前週末22日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,585.50ドルより40.50ドル安の7,545.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,645.50ドルより73.74ドル高の7,719.24ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,505.50ドルより48.50ドル安の7,457.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,560.50ドルより63.50ドル高の7,624.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の12月限は、前営業日の341.05セントより6.40セント高の347.45セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の11月限は、前営業日の6万2,170元より900元高の6万3,070元。

週明け24日の東京為替市場TTSレートは、前週末の151.26円より1.23円の円高ドル安、1ドル=150.03円。22日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,545.00ドル。この値と24日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の118万5,000円より1万6,000円安の116万9,000円。この日、電気銅建値は119万円に引き上げられた。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(10月24日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1030~1035、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは995~1000、並銅は960~970、込銅（高品位=約97%）は950、セバは689~694。コーベルは要り用筋で630、それ以外は615ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋640、それ以外610~620が値頃。並青銅鋳物削粉は840~845どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1010~1030、上銅新くずが975~995、普通上銅が950~970、2号銅線が942~962、並銅が940~960、込銅(94-97%)が888、込銅(90-93%)が890、下銅が439~489、セバが654~689、コーベルが570~615、黄銅棒地が565~610、黄銅削粉が560~605、黄銅ラジが525~533、交叉ラジが554~611、黄銅銅鋳物が539~546、送りが317~336、上青銅鋳物が837~857、並青銅鋳物が817~832、上青銅鋳物削粉が832~852、並青銅鋳物削粉が807~827どころ。

## アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区 (10月後半)

2S=225円~245円、63S=209円~260円、アルミホイール(1P)=126円~240円、ビス付サッシ=97円~106円、エンジンコロ=110円~118円、込合金(機械鋳物)=103円~111円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

### 関西地区 (10月後半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=154円~158円、機械鋳物=106円~109円、ドライ粉=85円~88円、ビス付サッシ=83円~118円、缶プレス=83円~88円。

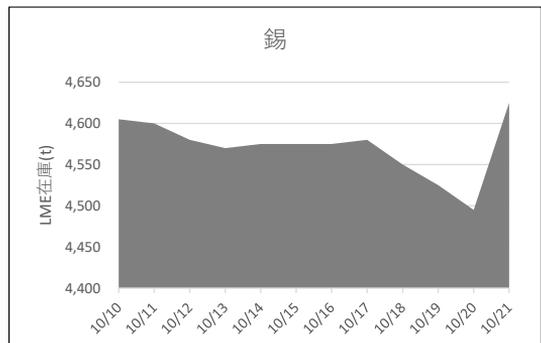
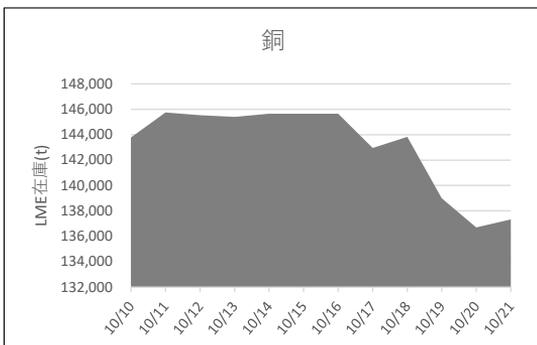
## 為替動向

21日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0050ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=0.9790ドル~0.9800ドルで推移した。欧州の主要な株価指数が下落、投資家のリスク選好度が低下しユーロが対ドルで売られた。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0170ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.1150ドル~1.1160ドルで推移した。この日発表された英国の9月小売売上高が前月比で1.4%の減となった。市場予想は0.4%減で、これを下回った。前年比では6.9%減、市場予想は5.1%減だった。消費活動の落ち込みが懸念されポンド売りドル買いが優勢になった。

21日のニューヨーク外国為替市場で円相場は12営業日ぶりに急反発した。前日と比べ2.35円の円高ドル安、1ドル=147.75円~147.85円で取引を終えた。米国の長期金利が4.33%と15年ぶりの高水準を付けるなか、円売りドル買いが先行、円は151.94まで下落した。その後、「12月FOMCで利下げ幅の縮小を協議」と報じられ、そのタイミングで日本政府・日銀の円買い為替介入が実施。円は急伸した。

24日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇した。8時30分、前週末17時と比べ0.87円の円高ドル安、1ドル=149.60円~149.62円で推移した。FRBの利上げ減速観測や政府・日銀による円買い介入などを受けて円高ドル安が進んだ海外市場の流れを引き継いだ。一時は7円超急騰したが市場では円安ドル高の基調は変わらないとする見方が依然根強く不安定な値動きになっている。円は対ユーロでも上昇。同じく0.36円の円高ユーロ安、1ユーロ=146.91円~147.20円で推移した。

## LME認定倉庫在庫量推移 10月10日~10月21日(現地)





LME銅相場は反落 直物終値は7,719.24ドルに上昇  
 COMEX銅相場は続伸 SHFE銅相場は反発  
 LME非鉄相場は総じて軟調 アルミ直物終値は2,188.50ドル



22日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、10月21日入電の7,585.50ドルより40.50ドル安の7,545.00ドル。反落して0.53%安。この週1.86%の下落。10月に入って1.33%の下落。3か月物の前場売値は、10月21日入電の7,505.50ドルより48.50ドル安の7,457.00ドル。反落して0.65%安。この週1.69%の下落。10月に入って1.11%の下落。LME公認倉庫の銅在庫は、現地10月20日の13万6,700トンより625トン増の13万7,325トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、10月限が、10月21日入電の345.10セントより7.20セント高の352.30セント。2営業日の続伸で4.84%高。この週2.10%の上伸。10月に入って2.35%の上伸。11月限は、10月21日入電の342.85セントより6.50セント高の349.35セント。2営業日の続伸で4.74%高。この週1.61%の上伸。10月に入って1.85%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる11月限が、10月21日入電の6万2,170元より900元高の6万3,070元。4営業日ぶりの反発で1.45%高。この週0.21%の上伸。10月に入って3.27%の上伸。12月限は、10月21日入電の6万1,160元より870元高の6万2,030元。4営業日ぶりの反発で1.42%高。この週0.44%の上伸。10月に入って2.78%の上伸。

**錫は続落 6営業日で約8%安、今月約11%安**

LME錫相場の前場売値は、直物が、10月21日入電の1万9,025.00ドルより590.00ドル安の1万8,435.00ドル。6営業日の続落で8.40%安。この週7.71%の下落。10月に入って11.16%の下落。3か月物の前場売値は、10月21日入電の1万9,100.00ドルより665.00ドル安の1万8,435.00ドル。6営業日の続落で8.28%安。この週7.59%の下落。10月に入って11.16%の下落。LME公認倉庫の錫在庫は現地10月20日の4,495トンより130トン増の4,625トン。

**鉛も続落 直物は4営業日で約7%安**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、10月21日入電の1,989.00ドルより59.00ドル安の1,930.00ドル。4営業日の続落で7.08%安。この週6.31%の下落。10月に入って2.17%の上伸。3か月物の前場売値は、10月21日入電の1,956.00ドルより46.00ドル安の1,910.00ドル。4営業日の続落で5.96%安。この週5.49%の下落。10月に入って1.22%の上伸。LME公認倉庫の鉛在庫は現地10月20日の2万9,225ト

ンより150トン減の2万9,075トン。  
 亜鉛は続伸 3営業日で約4%高

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、10月21日入電の2,944.00ドルより46.50ドル高の2,990.50ドル。3営業日の続伸で4.27%高。この週1.01%の上伸。10月に入って0.15%の上伸。3か月物の前場売値は、10月21日入電の2,917.00ドルより35.00ドル高の2,952.00ドル。3営業日の続伸で3.58%高。この週0.92%の上伸。10月に入って0.12%の下落。LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地10月20日の5万0,925トンより325トン減の5万0,600トン。

**アルミは反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊は続落**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、10月21日入電の2,214.00ドルより58.50ドル安の2,155.50ドル。反落して2.64%安。この週6.65%の下落。10月に入って1.12%の下落。3か月物の前場売値は、10月21日入電の2,228.00ドルより52.50ドル安の2,175.50ドル。反落して2.36%安。この週5.54%の下落。10月に入って0.98%の下落。LME公認倉庫のアルミ在庫は現地10月20日の56万8,275トンより1,725トン増の57万0,000トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、10月21日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、10月21日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、10月21日入電の2,440.00ドルより27.00ドル安の2,413.00ドル。3営業日の続落で1.51%安。この週1.51%の下落。10月に入って2.51%の下落。3か月物の前場売値は、10月21日入電の2,450.00ドルより25.00ドル安の2,425.00ドル。3営業日の続落で1.66%安。この週1.66%の下落。10月に入って2.81%の下落。

**ニッケルは反落 今月約3%安**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、10月21日入電の2万1,825.00ドルより275.00ドル安の2万1,550.00ドル。4営業日ぶりの反落で1.26%安。この週1.64%の下落。10月に入って3.32%の下落。3か月物の前場売値は、10月21日入電の2万1,975.00ドルより325.00ドル安の2万1,650.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.48%安。この週2.04%の下落。10月に入って3.13%の下落。LME公認倉庫のニッケル在庫は現地10月20日の5万3,910トンより978トン減の5万2,932トン。

LME公示価格(US\$)/10月21日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,545.00	18,435.00	1,930.00	2,990.50	2,155.50	1,760.00	2,413.00	21,550.00
	前営業日比	▲ 40.50	▲ 590.00	▲ 59.00	46.50	▲ 58.50	0.00	▲ 27.00	▲ 275.00
	週間増減比	▲ 1.86%	▲ 7.71%	▲ 6.31%	1.01%	▲ 6.65%	0.00%	▲ 1.51%	▲ 1.64%
先物	公示価格	7,457.00	18,435.00	1,910.00	2,952.00	2,175.50	1,760.00	2,425.00	21,650.00
	前営業日比	▲ 48.50	▲ 665.00	▲ 46.00	35.00	▲ 52.50	0.00	▲ 25.00	▲ 325.00
	週間増減比	▲ 1.69%	▲ 7.59%	▲ 5.49%	0.92%	▲ 5.54%	0.00%	▲ 1.66%	▲ 2.04%

海外非鉄金属相場

(10月22日 入電・現地 10月21日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 10月限, 11月限, 12月限, 1月限, 2月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1885.0 (10.0), 1910.4 (19.7).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 353.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1643.25 (7.95), 13000, 3.60, 1.52, 250, 7.00, 9.00, 40.00, 24.75, 3500, 320.0, 110.

KLTM銅(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (21日), (24日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (10/24), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Rows: 11月限, 12月限, 前日比, 出来高.

※24日のKLTMは休場です。

非鉄金属製品相場

(10月24日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◎ 1500	◎ 1455	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◎ 1550	◎ 1505	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◎ 1630	◎ 1655	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	◎ 1640	◎ 1655	鉛板1.5ミリ	606	606	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1550	◎ 1565	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◎ 1410	◎ 1425	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◎ 1465	◎ 1470	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm 30.5~32.4
銅線0.9ミリ	◎ 1490	◎ 1485	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq 83.8~89.1
銅帯6×50	◎ 1420	◎ 1425	〃 大板1ミリ	740	765	14sq 207~220
銅平角線	◎ 1690	◎ 1655	〃 5052板	795	815	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1245	◎ 1255	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38 1580~1679
〃 0.3ミリ	◎ 1275	◎ 1285	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60 2430~2583
黄銅大板2×1×2	◎ 1395	◎ 1435	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100 4082~4340
黄銅管	◎ 1730	◎ 1735	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38 2566~2723
復水器用黄銅管	◎ 1700	◎ 1705	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60 3572~3791
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1015	◎ 1055	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西-関東)
六角棒	◎ 1045	◎ 1085	貴金属(一般小口向け)			3C×2 125-128
四角棒	◎ 1075	◎ 1115	白金(グラム)		◎ 5014	4C×2 168-172
鍛造用	◎ 1055	◎ 1095	パラジウム(グラム)		◆ 11038	6C×2 237-243
ネーバル	◎ 1155	◎ 1195	金(グラム)		◎ 8758	7C×2 271-278
高力	◎ 1155	◎ 1195	銀(キログラム)		◎ 104280	合金鉄 8月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◎ 1420	◎ 1435	レアメタル輸入価格	8月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 185
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1620	◎ 1645	金属ケイ素(99.99%未満)	487		〃 その他 345.8
黄銅条1.5×100	◎ 1240	◎ 1270	モリブデン酸化物	3759		フェロシリコン55%以上 337
リン青銅板一般用1.0ミリ	2540	2730	タンタル	65085		フェロクロム4%以上炭素含有 330.5
〃 バネ用0.3ミリ	2780	2980	マグネシウム	512		フェロモリブデン純分60%以上 4033
リン青銅棒25ミリ	2700	2910	コバルト	10464		フェロバナジウム 4010
リン青銅線3ミリ	3010	3220	インジウム	28300		フェロニッケル33%未満 875.6
洋白板一般用1.0ミリ	3580	3730				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3750	3910				

減 摩 合 金	10月17日改定	銅 合 金 地 金	9月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	3970	BC 1種	1215
2種	3880	2種	1535
3種	3775	3種	1615
4種	3335	6種	1295
5種	3155	7種	1425
7種	1250	YBSC 3種	1095
8種	1130	LBC 3種	1560
9種	965	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(10月24日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 45,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	◎ 1066	◎ 1063	電 気 銅	◎ 1166	◎ 1161	◎ 1168	◎ 1163	山元建値	電気銅	1190(24)	金	7,944(24)
2 号 銅 線	◎ 1024	—	電 気 亜 鉛	465	459	465	459	( ) 実施日	電気鉛	372(17)	銀	94,710(24)
上 銅 ( 新 切 )	◎ 1037	◎ 1031	蒸 留 亜 鉛	453	447	453	447		電気亜鉛	487(20)	錫(99.99%)	4,300(21)
雑 ナ ゲ ッ ト	◎ 895	◎ 893	再生ダイカスト亜鉛2種	379	373	379	373					
並 銅	◎ 979	◎ 961	再 生 亜 鉛 (98%)	330	324	330	324					
下 銅	◎ 960	◎ 933	電 気 鉛	351	348	351	348					
銅 削 粉	◎ 954	◎ 936	再 生 鉛 1 号	333	323	330	325					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	338	334	335	331					
新 切 黄 銅 セ バ	◎ 800	◎ 806	錫 1 号	3150	3100	3150	3100					
コ ー ベ ル	◎ 768	◎ 764	ア ン チ モ ン	2000	1950	2000	1950					
黄 銅 棒 地	◎ 766	◎ 752	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3300	3250	3300	3250					
黄 銅 削 粉	◎ 760	◎ 748	コ バ ル ト	9300	9000	9300	9000					
並 黄 銅	◎ 675	◎ 644	セ レ ニ ウ ム	3400	3200	3400	3200					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎ 599	◎ 582	ビ ス マ ス	1450	1350	1450	1350					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎ 623	◎ 595	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550					
黄 銅 鑄 物	◎ 680	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	525	505	525	505					
山 送 り (55%)	390	—	アルミ地金 99.70 %	◆ 371	◆ 367	◆ 373	◆ 369					
上 青 銅 鑄 物	◎ 827	—	アルミ二次地金 99 %	305	300	305	300					
並 青 銅 鑄 物	◎ 825	◎ 816	〃 90 %	283	278	283	278					
上 青 銅 鑄 物 削 粉	◎ 820	—	アルミ二次合金ADC12	407	402	410	405					
並 青 銅 鑄 物 削 粉	◎ 810	◎ 801	鑄 物 用 C2BS	432	427	434	429					
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◎ 1062	青 銅 合 金 地 金 3 種	◎ 1580	◎ 1570	◎ 1615	◎ 1605					
〃 (鑄 物)	◎ 943	—	〃 6種	◎ 1270	◎ 1260	◎ 1305	◎ 1295					
リ ン 青 銅 削 粉	◎ 861	◎ 856	ハ ン ダ 錫 60 %	2660	2620	2680	2650					
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎ 869	◎ 859	〃 50 %	2305	2255	2325	2295					
新 切 亜 鉛	241	241	〃 40 %	2010	1950	1965	1935					
ダ イ カ ス ト く ず	206	206	減 摩 合 金 2 種	3865	3835	3870	3840					
亜 鉛 ド ロ ス	184	195	〃 4 種	3295	3270	3300	3270					
上 鉛	151	149	〃 7 種	1180	1130	1180	1130					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		80	75					
活 字 鉛	136	133		〃 ダライ粉		65	60					
新 切 ア ル ミ 1 級	247	249		高耐食ステンレスSUS316		240	240					
新 切 サ ッ シ 1 級	247	247		耐熱ステンレスSUS310		415	415					
新 切 合 金 1 級	232	227		13クローム 新切		23	24					
機 械 鑄 物 1 級	165	172		ハイス 9種		265	265					
ピ ス 付 サ ッ シ P	200	197										
合 金 削 粉 P	110	115										
込 ガ ラ P	105	107										
カ ン ・ バ ラ	◎ 173	◎ 169										



非鉄金属材料相場面  
PW : nikkin202210